

ふじさわネット通信

2025年7月 第64号

発行 みんなの教育・ふじさわネット
代表 松本 一郎 TEL・FAX 0466-33-4820
ホームページ <https://mkfnet.com>
E-mail info@mkfnet.com



2025年みんなの教育・ふじさわネット学習会

糀谷(こうじや)陽子さん講演

参加者の感想を紹介します

子どもの願いにこたえる教育を～どうなってるの？子ども 先生 学校



みんなの教育・ふじさわネットは6月14日藤沢市民会館を会場に、糀谷陽子さんを講師に「子どもの願いにこたえる教育を」をテーマにした学習会を行いました。はじめ1時間20分あまり40枚のスライドで具体的な資料を示しながらの講演、その後グループに分かれて質問や意見の討論、グループからの発表に続きそれを受けてのまとめのお話で充実した学習会になりました。参加者の皆さんの感想の一部を紹介します。

とてもわかりやすいお話でした。子どもの居場所、子どもが主役になる学校が理想です。自己肯定感を育てるには教員や仲間との関わりが大きく影響します。教育環境が整っていないと子どもたちが悪影響を受けます。子どもたちが人間として成長する場、決して「人材」として優劣のつけられることのない教育であってほしいと願います。日本政府の戦争する国づくりに反対！！軍事予算を教育予算に回してほしい。

「教員を確保するために」「小学校の教育を楽しむために」「子どもたちの学校にするために」自分にできることがあるのか、それが何なのかは今の時点ではわかりませんが、なんとかしないと学校や子どもが危ないと思っています。どうしてこのような（学校教育が危ない）ことになるのか、理由は一つではないと思いますが、「現場の声」と「行政」・「制度」に溝があることも大きな原因だと思います。「現場の声」が早く、ちゃんと行政に届くようにしたいと思っています！！

今の学校、先生のかかえている問題が、とてもリアルにお話ししてくださりありがとうございました。どうしたら楽しく学べる学校に変えていくことが可能か・・・課題山積みですが、先生が元気で子どもに向き合えるゆとりある楽しい学校づくりに、何らかのお手伝いしたい。考えさせられる学びの会、ありがとうございました。

糀谷さんのお話、お世話になった先生のお話を聞くようでわかりやすく反面こわさがひしひしと・・・学校の先生も保護者も介護従事者も・・・人と関わる労働職を、もっと増やし、収入も増やしてほしい。今の政治では何年かかってもムリな気がします。子どもも大人も、すべての人の人権が大切にされる社会を、市民の手で作っていきたいです。教科書採択に関する質問の答えをぜひ！

糀谷さんの「子どものためにがんばれる自由を！」というアピールに心より賛同します。

まとめの中で「先生は子どものためにがんばれる自由が欲しい」というのが印象に残った。先生に自由がないと子どもたちものびのび育つことができない。何とか政治のあり方を変えていきたい。

教育を取りまく問題の「全体像」と「本質」がとてもわかりやすく語って下さって、ありがたかったです。これからはお体に気をつけて頑張ってください。私も新しく藤沢市民になった一人のバアバとして、体力に気をつけつつ頑張ります。

とてもわかりやすい講演でした。資料もわかりやすくお話もメリハリがあり、今の教育問題教科書の問題等心配な中味がしっかり伝わってきました。小、中、大学と孫が5人います。学校が楽しくないという子もいて心配です。英語が難しそう、ついていけるか心配です。

教職は離れて20年です。今の現場の忙しさは全く情報がなく実感がありません。私の時代は子どもと遊ぶ時間があって楽しかった思い出がいっぱいあります。

※感想は次のページに続きます。

本日はありがとうございました。身内に教員がいますが日々忙しく、体力、気力ギリギリで頑張っているようです。藤沢市の教員を増やすために何かできることないかと考えます。教員がダメなら、他の作業を手伝うスタッフとしてでも、協力できるシステムがあれば良いのと思います。

今日はありがとうございました。小5、小2、年中の男子3人を育てる母親です。長男が小1の頃から学校行くのを嫌がっていました。今は、週1回くらい休みがちで、私も学校は行かせなきゃと思っていましたが、学校に行かなくても良いか、家で休みの日は家事をやってもらうことで、こっちの方が生きる力がつくのでは・・・と思うようになりました。息子の休みも受け入れられるようになりました。「行きたくない場所に毎日行っている、がんばっているんだ」という長男と毎日向き合うことでいろいろ考えさせられます。色んなお母さんに、日本の仕組みがこうなっていることに気がついてほしいです。

今日の学習で昔となんと違うのか、子どもをやめるのも楽でないと感じました。本来なら自由で楽しい子ども時代、友達とワイワイ仲良く過ごす小・中学校であるはずなのに、こんなに窮屈で息苦しい学校、子ども先生も大変！不登校が増えるのも理解できました。教育問題は政治の問題、子どもは成長してしまうから今すぐ何とかしなければ。

来年から小学校に入る子どもがいる親として、心のどこかでずっと子どもは小学校に入ってやっていけるのか不安を感じています。私としては子どものうちは子どもらしく自由に生きて欲しいと思っているのですが、親として何かできることを地域や社会でできたらいいなと感じました。為になるお話を本当にありがとうございました。

今日は話をしていただきありがとうございました。資料の子どもたちの声に涙が出ました。「子どもたちのためにがんばれる自由」「定数配置を増やして」と声をあげていきたいと思っています。

当会のホームページHP(<https://mkfnet.com>)で40枚すべてのスライドを見ること、講演の音声を聞くことができます。ご利用下さい。

みんなの教育・ふじさわネット学習会

どうなってるの？
子ども・先生・学校
～子どもの願いにこたえる教育を～



2025.6.10.
梶谷陽子

1.はじめに 映画「小学校～それは小さな社会～」



＊世田谷の小学校の1年間
＊山崎エマ監督は、「自分の基礎をつくった日本の小学校教育の良さを知ってほしい」と思って製作したと発言。
＊それは、子どもが掃除や給食の盛り付けも行っていること、行事や特別活動に力を入れていることなどだったか…。

海外での題名は「日本人のつくり方」。前川喜平氏は「親でいて、暗い気持ちになった」と……。

左はスライドの1枚目、右は2枚目。HPでは40枚のスライドをpdfファイルで表示します。



スマートフォンで利用できます。

左のQRコード読み込むと梶谷さん講演のスライドと録音のページを表示します。

講演のスライド(pdf40枚、11MB)

講演音声(MP3、1時間23分9秒、78MB)

講演音声 質問にこたえて(MP3、12分11秒、12MB)

ダウンロードでの利用もできます。

学び合い 語り合い 豊かな教育実践を

第59回神奈川夏の教育研究大会

主催：神奈川県民間教育研究団体協議会
後援：神奈川県教育委員会 藤沢市教育委員会

2025年 8月23日(土) 9:30～17:00

会場：湘南学園小学校

記念講演

デジタル環境の中で子どもたちの育ちは今
～学びを深め、子ども主体の教育を実現するために～

中西 新太郎さん 横浜市立大学名誉教授

[分科会] 13:10～17:00

1. 教師の悩みとやりがい
2. 平和とジェンダー
3. ICT教育と子ども
4. 楽しい授業・教材
5. 幼児期の子ども

9:00～	9:30～9:50	9:50～12:00	昼食	13:10～15:00	休憩	15:10～16:45
受付	はじめの集い	記念講演	休憩	分科会(前半)	移動	分科会(後半)
全体会場：小学校ホール				分科会会場：小学校教室		